

これが 22 春闘に本気で向かう

組合員・社員の声だ！ Part①

- 昨年から60万円の減。定昇2、期末手当激減のなかで自身を奮い立たせて業務に取り組んできた！
- Buy JRとしてニューデイズや駅ビルで弁当や食事をしてきた！
- 奨学金を払いながら不安の中で仕事をしている！経営状況が回復しても賃金は下がる一方でないかと感じる。会社が求めることに応えようと頑張っても賃金には反映させる気がないと感じる。
- 貯金できないし、老後の資金もおろそうかと考えている。
- 電気代・ガソリン代の高騰・物価上昇にも関わらずベアなしどころか定期昇給も昨年と同じであれば到底納得できない！
- これから住宅ローンと子供の教育資金を払っていきけるのか不安だ！
- 保険や趣味にかける出費の見直しなど生活水準を下げてきた。車も1台売却することにした！
- 個人的には切羽詰まっていらないが、家族がいる人は定昇を削られるなんて許してはならない！
- 生活必需品を買うだけで貯蓄できない月もあり、今月からまた値上がりのニュース。今後がさらに心配！

生活実感

- 今年は貯金を切り崩しながら何とかやってこれた。物価上昇に対して見合わない。切り崩す貯金にも限界！
- スーパーでも飲食店でも値上がりを実感する消費する私たちの賃金が上がらなければ飲みにもいけない！。スーパーでも辛抱。消費が冷え込むことで経済はまわっていかないのでないか。
- ふるさと納税を活用している社員は年収が減ると寄付額が下がる。なのに会社はREモールのする差と納税を進めているが！● 持家の計画をしていたが、物価の上昇に対して年収を下がられたら購入に踏みきれないでいる。会社は推奨して住宅の居住期間を減らしているが、役員クラスと違って一般社員の給料では安心して家も買えない！● 生活実態は悪化。物価上昇している現実を会社は理解しているのか！
- 食料品の値上がりは自分よりも家族・子供に影響している！消費者である労働者の賃金が上がらなければどこかの企業が抑えることで負のスパイラルになっていく。
- 鞭は振るけど鉛はくれない！
- 教育費の増加に加え物価上昇が本当に生活を直撃している！
- ただでさえ少ない小遣いがいっきに一万も減りました！。家計に余裕がないと家庭での労使関係も冷え込む一方です！
- 転勤してアパート暮らしにしたら赤字ではと不安になる乗務の時も安い店を選んだりして支出を減らしている。

定期昇給完全実施！ベア満額獲得！

秋田地本の総団結で22春闘をたたかいぬこう！